

三原市立須波小学校 接続の視点によるスタートカリキュラム 育てようとする資質・能力 ○課題発見解決能力 ○コミュニケーション能力 ○主体性 ○自己理解
 学校の実態：①市内外の様々な保育所・幼稚園から入学する。新入学児の連携は、担当職員で連携日を設定して行い、情報を全教職員で共有する。
 ②少人数を生かした1・2年での合同活動や、縦割り班活動を通した集団作りを進めている。③地域の人と連携し、くりひろいや昔遊びの体験などを実施している。

月期	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事	Ⅰ期（4月7日～4月30日）		Ⅱ期（5月6日～7月末）		Ⅲ期（9月1日～9月10日）		Ⅳ期（9月13日～12月末）		Ⅴ期（1月～3月）			
行事	入学式・学区児童会・身体測定・参観日・学級懇談会・PTA総会・読み語りの会・交通安全教室		・なかよし遠足（1年生を迎える会）・スポーツフェスティバル・避難訓練・防犯教室・学区児童会		始業式・学区児童会		社会見学・避難訓練・発表参観日 学区児童会・終業式		始業式・避難訓練・ふれあいフェスティバル ふれあいあそび、学区児童会・卒業証書授与式・離任式・修了式			
育てほしい児童の姿	・登校への意欲を高め、学校生活を楽しく過ごす姿。「がっこうは、たのしいな。」「おともだちができたよ。」 ・大きな声で挨拶をする姿。「おはようございます!」 ・自分がしなければならないことを自分でできる姿。		・自分から友達との関わりをもとうとする姿。「いっしょにあそぼう。」 ・自分のことだけでなく、周りのことも考えて行動する姿。		・できることが増え、学習活動に喜びを感じている姿。「できたよ。うれしいな。」		・できることに加え、さらに学習意欲を高めている姿。「もっとやりたいな。」		・進級に向けて、2年生になる自分の姿を待ち遠しく感じている姿。「かっこいい2年生になりたいな。」			
生活科	【がっこうだいすき】（20） ・がっこうのことがしりたいな ・みんなとなかよくなりたいな ・ともだちとがっこうをたんけんしよう ・がっこうにいるひととなかよくなるう ・がっこうでみつけたことをつたえよう ・みんなであつがくるをあるこう		【はなをさかせよう】（8） ・たねをまこう ・せわをしよう ・はなのようすをつたえよう 【なつがやってくる】（8） ・こうていでくさばなやむしをさがそう ・みずであそぼう ・あめあがりのこうていをたんけんしよう ・たのしかったことをつたえよう		【いきものとなかよし】（6） ・むしをさがそう ・むしとなかよくなるう ・みんなだどうぶつをかおう 【きれいにさいてね】（3） ・たねをとろう		【たのしいあきいっぱい】（21） ・あきをさがそう ・こうえんであきをさがそう ・はっぱやみであそぼう ・あきのことをつたえよう 【じぶんでできるよ】（12） ・じぶんのいのちをみつめよう ・じぶんでできることをしよう ・これからもつづけよう ・むかしからつたわるあそびをたのしもう		【ふゆをたのしもう】（9） ・ふゆをさがそう ・ふゆのこうえんにいこう ・そとであそぼう ・ゆきやおりであそぼう ・ふゆのことをつたえよう 【もうすぐ2年生】（18） ・あたらしい1ねんせいをしょうたいしよう ・しょうたいしたことをはなしあおう ・いちねんかんをふりかえろう ・ありがとう わたしたちのきょうしつ			
関連する単元	確かな学力	【じをかくしせい】（書）文字を書くときの姿勢を理解することができる。 【えんぴつのもちかた】（書）鉛筆の持ち方を理解することができる。 【あいうえおのうた】（国）楽しく声に出して読むことができる。 【日直の仕事】（学）朝の会や帰りの会の進行を理解することができる。 【掃除の仕方】（学）掃除の仕方を理解することができる。		【こんなことしたよ】（国）学校でしたことを家の人に伝える文章を書くことができる。 【えにつきをかこう】（国）経験したことを絵日記に書いてみんなに知らせることができる。		【わかりやすくせいりしよう】（算）ものの個数について簡単な絵や図に表し、それらの特徴を読み取ることができる。 【とけい】（算）時刻について知ることができる。		【おもい出しかこう】（国）順序に気を付けて書くことができる。		【小学校のことをしょうかいしよう】（国）出来事の順に話すことができる。 【1年かんをふりかえろう】（国）書いた文章を読み返して感想を伝え合うことができる。		
	豊かな心	【ひとつつながることば】（国）適切な言葉遣いで話すことができる。 【よろしくね】（国）いろいろな友達と自己紹介することができる。 【うたっておどってなかよくなるう】（音）リズムに合わせて楽しく歌うことができる。 【すきなもののいっぱい】（図）好きな物を楽しく描くことができる。 【しぜんとなかよし】（生）草や砂などの自然の材料で楽しく活動することができる。		【みんなにはなそう】（国）見つけたものは何か、みんなの前でクイズを出すことができる。 【なんばんめ】（算）数を用いてももの位置を表すことができる。 【はくにのってりずむをうとう】（音）拍の流れを感じ取ることができる。		【はなしたいなききたいな】（国）夏休みの思い出をみんなの前で話すことができる。聞き手は質問や感想を述べる 【鬼遊び】（体）ルールを守って仲良く鬼ごっこをすることができる。		【好きなお話は何か】（国）文章を読んで感じたことを積極的に共有することができる。		【にほんのうたをたのしもう】（音）友達と一緒に歌ったりわらべ歌を楽しんだりすることができる。 【スイミー】（国）お話の好きなところを伝え合ったり、演じたりしようとする 【ビルをつくろう】（算）数の乗法・徐法的構成を理解することができる。 【おはなしをかこう】（国）文章に対する感想を伝え合うことができる。		
	元気な体	【こえをとどけよう】（国）呼ぶ友達を相談して決めてから、みんなの前で名前を呼ぶことができる。呼ばれたら返事をする 【体ほぐしの運動】（体）体を動かす楽しさを味わうことができる。 【固定施設を使った運動遊び】（体）固定施設の使い方のルールを知り、楽しく運動遊びを行うことができる。 【たのしいがっこう】（道）入学の喜びや不安を共有する。		【走の運動遊び】（体）順番やきまりを守って走ることができる。 【リズム遊び】（体）楽しくリズムに乗って体を動かすことができる。		【がんばるぞ2学期】（学）2学期への目標を立て、意欲を高めることができる。 【2学期の係】（学）学級での役割を分担することができる。		【かぜとインフルエンザ】（学）健康に過ごすための手洗いやうがいについて理解することができる。 【2学期を振り返って】（学）2学期を振り返り、できたことを認め合うことができる。		【3学期のめあて】（学）3学期への目標を立て、意欲を高めることができる。 【1年生さんと触れ合おう】（学）どんな準備が必要か話し合うことができる。		
異学年や地域との交流	○1年生を迎える会…全校児童 【がっこうだいすき】（生）学校探検…2年生 ○休憩時間（朝・大・昼） ○読み語り…てるてるぼうず		○読み語り…てるてるぼうず ○なかよし遠足…全校児童 ○スポーツフェスティバル…全校児童・保護者 ○小中合同クリーン活動…中学生・地域の方々 ○水泳…2年生		○読み語り…てるてるぼうず ○社会見学…2・3・4年生		○おもちゃまつり…2年生 ○読み語り…てるてるぼうず・高学年 ○クリーン活動…登校班・保護者 ○くりひろい…地域の方 ○さつまいもほり、さつまいもパーティー…2年生		○【ふれあいあそび】（生）地域の老人会 ○6年生を送る会…全校児童 ○読み語り…てるてるぼうず・高学年			
指導上の配慮事項	・生活科・道徳科を中核として、合科的・横断的な指導を工夫する。 ・地域の人と連携して朝の時間に読み語りをしたり、15分モジュールを取り入れたりして安心して学習に臨めるようにする。 ・姿勢や鉛筆の持ち方について、図と言葉で示したモデル図を年間を通して掲示し、学習中に繰り返し指導を行う。 ・養護教諭との連携を図り、心身共に健康状態を把握する。 ・トイレに不安を感じる児童に対して、個別に声をかける。 ・視覚支援・ナンバリングで指示を明確に行う。 ・机上の整理整頓を指導し、必要な物以外は机上に置かないようにする。 ・【ほんがたくさん】（国）を図書館司書担当と連携して計画的に実施し、読書に親しめるように配慮する。 ・グループ机で活動を設定し、安心して学習できるよう配慮する。					・2・3学期始めには、学習規律を丁寧に指導し直し、定着できるようにする。 ・寒い季節に体調を崩しやすい児童が多くなるので、体調管理に配慮する。 ・給食準備中や体調の悪い時には、必ずマスクを着用させ、風邪やインフルエンザが流行しないように配慮する。 ・異学年交流を通して、相手や場面に応じた言葉遣いや思いやりについて考えさせるようにする。 ・交流でお世話になった人（地域・2年生・6年生）に対して手紙等を通して感謝の気持ちを伝えるようにする。 ・年間読書目標を100冊と設定し、読書の習慣を身に付けさせる。 ・新入生のための準備を行うことを通して、上級生になるという自覚を高めさせる。 ・教室内のロッカーや床の清掃を定期的に行い、安全な学習環境を整える。 ・卒業証書授与式や離任式の歌では、気持ちを込めて歌うように指導する。						
家庭との連携	・一週間ごとに学習計画を配布し、準備物の確認を行う。準備については、児童と一緒にを行うよう依頼する。 ・必要に応じて、家庭での様子について直接連携する。		・水慣れや水着の着用について、家庭で慣れさせるように協力を依頼する。		・長期休業日の最終日に、登校に不安を感じている児童宅に電話連絡を行い、家庭の様子や宿題について連携を図る。		・ふれあいあそびに向けて、家庭に協力を依頼する。 ・進級への準備物について学年だよりで連携する。					